



# MESSAGE NOTES

## 神に用いられる2

ペテロの手紙 第一 4 章 8-10 節

ブラウン・ジェームズ

### 1. 礼拝するために造られた

ペテロの手紙 第一 4 章 8-10 節 何よりもまず、互いに熱心に愛し合いなさい。愛は多くの罪をおおうからです。不平を言わないで、互いにもてなし合いなさい。それそれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いなさい。

神様は、私たち一人一人を特別な賜物と特徴を持って造られました。それは、良い行いをするために神様が予めその用意をしておられたのです。誰もが何か得意なことがあり、すべてのことが得意な人はいません。だからこそ、私たちはお互いを必要としています。他の人を愛することによって神様に仕えるのです。

### 2. ひとつの体

ローマ人への手紙 12:4-5 ひとつのからだには多くの器官があり、しかも、すべての器官が同じ働きをしてはいないように、大勢いる私たちも、キリストにあって一つのからだであり、一人ひとりは互いに器官なのです。

キリストの体の中で一人でも欠けてしまうと、私たち全員の損失になります。神様はその人を特定の役割を果たすように造られたからです。誰もが大切であり、誰かが他の人よりも重要であるということはありません。

### 3. 受け入れられた上で仕える

ルカの福音書 15:20 こうして彼は立ち上がって、自分の父のもとへ向かった。ところが、まだ家までは遠かったのに、父親は彼を見つけて、かわいそうに思い、駆け寄って彼の首を抱き、口づけした。

神に受け入れられるために良いことをするのではありません。神に受け入れられているからこそ良いことをするのです。イエス様に従うことを選ぶとき、神様は私たちを御自分の子供として受け入れてくださいます。その新しいアイデンティティから神様と他の人に仕えるのです。